

## 第14話 設計図書をまとめよう

### 14-1. 告示計算法による場合の目次と概要

一般に、告示計算による確認申請書は以下の目次構成になります。従来の耐震構造物の申請書に下記太字の免震部材に関する部分が追加されたものになります。

#### ①告示計算による確認申請書の構成例として

##### § 0. 申請用概要書

##### § 1. 建築設計概要

・一般事項、・建築物概要、・主要設備概要、・建築計画概要、

##### § 2. 敷地地盤概要

・地形・地質概要、・敷地地盤概要、・敷地地盤の工学的性質

##### § 3. 構造計画概要

・構造概要、・主体構造形式、・基礎地業形式、  
・耐震設計方針、・耐風設計方針、・耐雪設計方針、・適用基準等

##### § 4. 構造設計計算書(一貫計算書など)

・仮定荷重、・使用材料と許容応力度、・設計用層せん断力、  
・応力解析結果、・主部材の断面設計、**・免震層の変形に伴う付加曲げモーメントの検討**  
・基礎の設計

##### § 5. 2次部材、外装材の設計計算書、2次部材計算書

##### § 6. 告示による免震部の設計

##### § 7. 設備配管・配線の設計

・設計方針、・設備設計概要、・電気設備概要

##### § 8. 維持管理計画

・点検の種別、実施時期、・維持管理体制、・測定方法、**・免震部材の取替え**

##### § 9. 構造説明図

**付録:大臣認定書+別添書**

#### ② 構造設計図書として

上記①に加えて、詳細計算書、安全証明書を追加します。

## 14-2. 時刻歴計算法による場合の目次と概要

一般に、時刻歴応答計算による大臣認定用申請書は以下の目次構成になります。従来の耐震構造物の申請書に下記太字の免震部材に関する部分が追加されたものになります。

### ①大臣認定用申請書の構成例として

#### **§ 0. 申請書、別表・別添**

##### § 1. 建築設計概要

・一般事項、・建築物概要、・主要設備概要、・建築計画概要、・主要建築図

##### § 2. 敷地地盤概要

・地形・地質概要、・敷地地盤概要、・敷地地盤の工学的性質、**・設計用入力地震動の作成**

##### § 3. 構造計画概要

・構造概要、・主体構造形式、・基礎地業形式、  
・耐震設計方針、・耐風設計方針、・耐雪設計方針、・適用基準等

##### § 4. 構造設計概要

・仮定荷重、・使用材料と許容応力度、・設計用層せん断力、  
・応力解析結果、・主部材の断面設計、**・免震層の変形に伴う付加曲げモーメントの検討**  
・基礎の設計、・2次部材設計、・外装材の設計計算書

##### § 5. 免震構法の概要

・免震構法および免震構造設計の基本事項、・免震部材の概要、・使用部材の特性  
・免震部材の製品・性能確認、・本免震構法の特徴、・免震層の設計、・免震層の重心・剛心  
・風荷重時の免震部材の検討、

##### § 6. 静的立体弾塑性解析と地震応答解析

・静的立体弾塑性解析、・地震応答解析、・固有値解析、入力地震動  
・地震応答解析結果、**・免震部材の特性変動による地震応答解析**  
**・免震部材の面圧の検討、・残留変形の検討**

##### § 7. 設備配管・配線の設計

・設計方針、・設備設計概要、・電気設備概要

##### § 8. 維持管理計画

・点検の種別、実施時期、・維持管理体制、・測定方法、**・免震部材の取替え**

##### § 9. 構造説明図

付録:大臣認定書+別添書

### ② 構造設計図書として

上記①に加えて、詳細計算書、安全証明書を追加します。

### 14-3.免震部材の特記仕様書の作成

構造図には、コンクリート工事や鉄骨工事と同様に、免震工事の特記仕様を作成します。この中には、上記

の・製品型式、

・大臣認定番号、

・基本性能、

・ばらつき、

・限界性能、

・受入検査基準、

・工事管理、

・維持管理体制、

・維持管理基準

に関する事項を明記します。

付-4 に免震部材特記仕様書例（積層ゴム支承、すべり支承、鉛ダンパー、鋼材ダンパー）を添付します。